



双葉ヶ丘だより

令和5年度9月号
八田中学校
Tel. 0773-44-0024

八田中学校の「校風」

- ☆ 元気にあいさつ
- ☆ まじめに頑張る
- ☆ 一丸になる

飛び込んだから、わかること

ようやく秋らしさが顔を出し、あの猛暑の夏休みが随分と昔のように思われはじめました。廊下に掲示された課題「夏休みの思い出新聞」では、1人1人の夏休みがその子どもなりに語られていました。「自分の興味のあることに挑戦する」という点では次のような挑戦が見られました。



- ◇ 電化製品の分解
- ◇ 国内留学
- ◇ 山登り
- ◇ 自動車大学校での体験 など

記事の中では、

「没頭した。またやってみたい」「こんなに楽しいものなんだ」「価値観の違いを知った」「成功した」などと、**知らない世界**に飛び込んだからその発見や喜びが書かれていました。

みんなとだから、できること

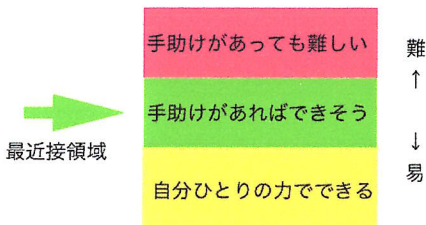
「表現活動」で伸びる2学期。今年も作文やランプシェードづくり、そして体育祭の準備が進み、それぞれの表現活動が行われています。これまで、自分で表現すること即ちアウトプットが重要であると言ってきましたが、「表現」に関しては別の大切な側面もあるようです。それは「**他者が表現したことをどう受け止めるか、どう感じとるか**」ということです。これによってその後の自分の表現が大きく変わるといえる訳です。廊下に掲示されている「友だちの挑戦や体験」を読んで子どもたちはどう感じているのでしょうか。興味という点から見れば、つい「〇〇は興味ない」となるかもしれませんが、**知らない世界**に飛び込むことが大切だと気づいてくれたらしめたもの。



10月17日には「表現活動ワークショップ」を行い、多様な人の交流を通して「言葉やふるまい」の学習を実践します。幼児ことば・若者ことば・外国語など様々なことばが混じる中で身に付ける表現力は、きっと文化祭演劇へ繋がることと信じています。また、「将来の地域像」を意識した世代を超えた交流も楽しみです。(詳細は回覧板をご覧ください)練習無しの一発勝負。**知らない世界**へ飛び込んでの新しい発見を期待しています。

手助けがあれば、できること

そんな学びの秋。学校では、独自の国数英基礎テストを全学年で実施しました。学習は苦手な子どもにとって「1人では上達しにくいこと」です。そして学習は、「1人でできること」だけをしていてもその効果は薄いです。(ヴィゴツキーの「**発達の最近接領域**」理論)この秋は、この**緑の部分**に上手に働きかけたいものです。学校でもご家庭でも。



校長 小林 孝伊

9月予定



12	火	障がいのある人の理解学習 (2年)
14	木	障がいのある人の理解学習 (1年) 市実力テスト (3年) 市新人戦激励会
15	金	駅伝前健康診断
16	土	市新人戦(バレー・バスケット・ソフトテニス)
17	日	市新人体育大会(野球)
20	水	体育祭取組期間～30日
28	木	体育祭色別プレゼンテーション
29	金	体育祭予行・準備
30	土	体育祭(弁当)

10月予定



1	日	体育祭予備日
2	月	振替休業日(9/30分)
3	火	あいさつの日
7	土	中丹駅伝
11	水	B交流行事
17	火	表現活動ワークショップ
20	金	復習テスト(3年)
23	月	あじわいランチの日(和木梅)

11月主な予定



- 3日(金) 文化祭(舞台発表)
- 8日(水) 市中連合音楽祭
- 17日(金) 全市一斉声かけの日(公開授業)
- 18日(土) 人権学習参観日・人権講演会
- 22日(水) 演劇ワークショップ
- 29日(水) 期末テスト(12/1まで)

※行事予定については変更する場合があります

学校のホームページを開設しています。

行事や連絡事項の確認にご活用ください。

URL <https://www.kyoto-be.ne.jp/yata-jhs/cms/>



令和5年度体育祭 9月30日(土)

スローガン

「英姿颯爽～はばたけ未来～」

当日の日程(予定)

入場行進 8時45分～
開会式 8時50分～
競技開始 9時10分～
閉会式 12時00分～



お願い

- ・来賓・PTA一般種目は実施しません。
- ・PTAの参加(準備・片付け)はありません。

取組の様子



綾部市中学校新人体育大会の日程と競技開始時刻



ソフトテニス部	9月16日(土)9:00～	高倉公園テニスコート
野 球 部	9月17日(日)9:30～	あやべ・日東精エスタジアム
バレーボール部	9月16日(土)9:30～	綾部中学校第1体育館
バスケットボール部	9月16日(土)8:45～	あやべ・日東精エアリーナ



詳しくは各部活動より連絡いたします。応援よろしくお願ひします

障がいについての理解学習



9月11日(月) 3年生が、障がいについての理解学習(車イス利用体験)を行いました。この学習は、一人一人が困っている人の思いや願いに気付き、自分にできることを主体的に考え行動する力を育むため、体験を通じたプログラム講座により、学年別に学ぶテーマを設定し、学習をすすめるものです。2年生は視覚障がいについて、1年生は聴覚障がいについて、綾部市障害者支援課やあやべボランティア総合センター等の方々からの講義や体験学習を通して学びます。本日学んだ3年生は、中田達也様よりご講演いただいた後、「バスケットボールシュートゲーム」で 車イスでのスポーツを体験し、共に生きることの大切さに気付くことができました。

